

■ 前回懇話会での主な意見についての対応は、下記のとおり（当日対応分も含む）

主な意見	対応
<ul style="list-style-type: none"> ・年間2億円の堺市補助について、運行継続に必要な経費への支援から利用者拡大策への支援へシフトが起こっているが、これが阪堺電軌の経営にどのような影響を与えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者拡大策への支援の枠が広がるということは、阪堺電軌がお客様を増やして増収を図っていかねばならない目標とリンクしている。経費についても阪堺電軌の努力の中で行っていくという最終目標を考えると、こういった構図も必要であると考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・住吉鳥居前停留場について、正月やイベントがある時は人があふれていて、危険だと思う。人が多いときに安全上配慮できるような停留場にできないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人が多くなる時は、警察にお願いして道路への車両の進入禁止をしていただき、阪堺電車をご利用のお客様が安全にご利用いただける体制はとっている。現状の安全を保ちながら徐々に改善していくように、いろいろと働きかけていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド推進の取組みとして、まち歩きやイベント等を外国人留学生や在留外国人の方々から広げていくといいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ちん電マップ等での取組みについて検討。
<ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド対応として、阪堺電車の案内表示にはローマ字を増やしていく、完備していくことを是非考えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・停留場に新しく設置する駅名板への多言語表記を実施。

・停留場に新しく設置する駅名板について、多言語表記（4か国語表記）を実施した。

対 象 大小路上り停留場
 花田口下り停留場
 神明町上り停留場
 新今宮駅前停留場
 恵美須町停留場

